

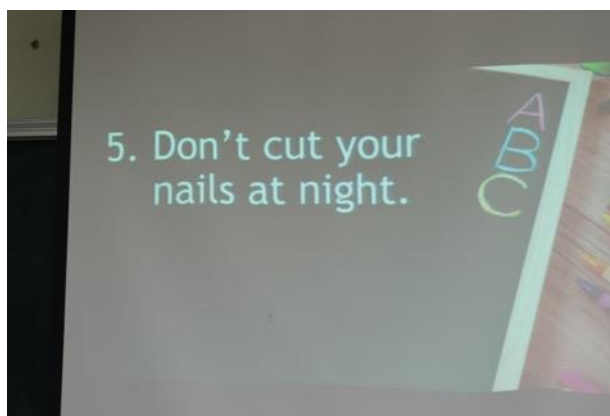
【中等部・高等部】台湾短期交換留学 第6日目（3月26日）

朝はくもりでしたが次第に晴れ間も見え、過ごしやすい一日でした。

本日は一日中、学校での授業交流プログラムでした。朝 7:45 に職員室で中等部生の出欠をとったあと、1限目はライフテクノロジーの授業を受けました。4~5人1組でグループをつくったあと、合意形成の方法についてクイズ形式で考える授業でした。



2限目は Culture course の授業です。最初は、台湾と日本の迷信をクイズ形式で答えました。前のスライドに出てくる迷信が、日本のものなのか台湾のものなのかを考え、生徒たちはそれぞれが考える答えの方向に動きます。そして正解側が、その迷信がある理由を相手に説明しました。次に、台湾の食べ物カードを使った神経衰弱ゲームをしました。まずは台湾の食べ物の名前と写真を見て覚えます。その後カードを裏向けて、ひいたカードの名前を発音したうえで写真もひければポイントがもらえるというゲームでした。



3限目は体育の授業です。バスケットボールやアルティメットにわかれて、クラスメイトとともに体を動かしました。授業前には、クラスメイトと一緒に日本の指遊びで楽しんでいました。



4限目は中国語の授業です。まず中国語の発音のルールについて教えていただき、次に買い物での飲み物や食べ物の頼み方について学びました。そして、先生が用意してくださった台湾の飲み物や食べ物を使って実践演習をしました。ホスト生が店員側にたち、中等部生たちがお客として中国語で頼みます。発音が難しく苦労している生徒もいましたが、ホスト生が優しく教えてくれたので、みんな簡単な中国語を覚えることができました。



昼休みをはさみ、5限目は音楽の授業でした。まず台湾の先生から日本の伝統的な音楽について質問がありました。中部生たちは、「ふるさと」をYou Tubeで音源を再生して説明をしました。その後、印象派の音楽について海外のCMなどを見ながら学びました。



6・7限は選択授業で、中部生たちはホスト生とともに映画を鑑賞しました。鑑賞した映画「KANO」は、日本植民地時代の台湾が舞台で、セリフの多くが日本語であったため生徒たちも真剣に見ていました。



中部生たちは、日本と台湾の学校の違いにも慣れて、一日リラックスしながら授業を受けていたのが印象的でした。いよいよ明日は最終日。ホストファミリーと過ごす最後の夜を楽しく過ごしてくれることを祈っています。